

平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「パイリン州パイリン市オータワオ地区パン・ロリム村道路整備計画」
完成式典開催

平成29年4月6日（木）、平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（供与限度額82,600米ドル）により改修された道路の完成式典が、パイリン州で開催されました。右式典には、パイリン州からコエウ・ソティア知事、日本国大使館から千葉書記官が出席して祝辞を述べるとともに、関係者、地域住民等約150人が参列しました。



本案件では、パイリン市オータワオ地区パン・ロリム村において、これまで洪水等の影響により通行が困難になっていた農道の2箇所には橋を設置しました。これにより洪水による影響が低減され、同地区の住民が年間を通じて安全に市場、学校及び病院へアクセスすることが出来るようになり、農作物の輸送活性化による貧困削減等の効果が期待されます。

式典ではパイリン州公共事業運輸局長による事業報告に続き、千葉書記官がスピーチを行い「この道路が、地域住民約4,300名のアクセス向上に寄与するとともに、農作物の輸送を促進することを期待している。また、州公共事業運輸局により道路が長きにわたって適切に維持管理され、カンボジアと日本の友好関係のシンボルになることを願う。」と述べました。

続いてコエウ・ソティア知事が日本国政府と日本国民への感謝の意を述べるとともに「この成果を永続させるために、適切に維持管理を行っていく」と述べました。その後、完成したばかりの道路においてテープカットを行い、式典は無事終了しました。



コエウ・ソティア知事と千葉書記官



式典会場の様子



スピーチを行う千葉書記官



スピーチを行うコエウ・ソティア知事



来賓によるリボンカット



橋を視察する来賓と関係者



整備された道路を通行する参列者



設置された橋